

財政健全化計画等執行状況調書

団体名	秋田県潟上市
会計名	普通会計

1. 地方債現在高・公営企業債現在高

(i)推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	基準年度
計画目標値 A	13,792	13,116	13,490	13,830	13,126	14,747
実績(見込)値 B	<u>13,755</u>	12,845	13,237	13,595	12,911	
乖離値 C(B-A)	-37	-271	-253	-235	-215	-1,836
乖離率 D(C/A)	-0.3%	-2.1%	-1.9%	-1.7%	-1.6%	-12%

※実績値には下線を引くこと。

(ii)実績値が計画承認時の目標値に届かない理由

(iii)改善に向けての取組み及び今後の見通し

財政健全化計画等執行状況調書

団体名	秋田県潟上市
会計名	普通会計

2. 実質公債費比率・累積欠損金比率

(i) 推移表

(単位:%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	基準年度
計画目標値 A	17.9%	17.0%	16.2%	16.0%	16.1%	19.0%
実績(見込)値 B	18.1%	17.7%	17.0%	16.7%	16.7%	
乖離値 C(B-A)	0.20%	0.70%	0.80%	0.70%	0.60%	-2.3%
乖離率 D(C/A)	1.1%	4.1%	4.9%	4.4%	3.7%	-12%

※実績値には下線を引くこと。

(ii) 実績値が計画承認時の目標値に届かない理由

平成19年度は、下水道事業の分流式下水道に対する繰出基準の見直しにより、基準内繰出が当初想定した金額以上に大きくなった。

繰出額の乖離は、ピーク時には公債費負担適正化計画で見込んだ金額より2.1億円程度上回る事が予想され、公債費負担適正化計画のそのもの見直しも必要となっている。

(iii) 改善に向けての取組み及び今後の見通し

普通会計における市債の借入額は、計画を下回っており、公債費充当一般財源や市債残高は計画を達成している。

また、債務負担行為についても、繰上償還を実施しており、将来負担の縮減を行っている。

H19実績 繰上償還額 22,250千円(4件)、利子軽減額 1,197千円

H20実績見込 繰上償還額 24,900千円(1件)、利子軽減額 1,414千円

下水道事業に対する繰出基準は、今後も引き下がることは見込めないことから、実質公債費比率は当初計画を達成することは困難である。

財政健全化計画等執行状況調書

団体名	秋田県潟上市
会計名	普通会計

3. 職員数

(i) 推移表

(単位:人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	基準年度
計画目標値 A	303	299	288	285	285	
実績(見込)値 B	<u>299</u>	299	288	285	285	
乖離値 C(B-A)	-4					285
乖離率 D(C/A)	-1.3%					#DIV/0!

※実績値には下線を引くこと。

(ii) 実績値が計画承認時の目標値に届かない理由

(iii) 改善に向けての取組み及び今後の見通し

財政健全化計画等執行状況調書

団体名	秋田県潟上市
会計名	普通会計

4. 改善額

(i) 推移表

(単位: 百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	合計	補償金免除額
計画目標値 A	-27	81	115	240	308	717	1.6
実績(見込)値 B	-19	75	115	240	308	719	
乖離値 C(B-A)	8	-6				2	717
乖離率 D(C/A)	-29.6%	-7.4%				0.3%	44838%

※1.実績値には下線を引くこと。

※2.補償金免除額合計欄には、当該計画の「I 基本的事項5繰上償還希望額等」の補償金免除額欄の合計に記載している金額を記入すること。

(ii) 実績値が計画承認時の目標値に届かない理由

(iii) 改善に向けての取組み及び今後の見通し